

12月11日 誠真会館 合同審査会 合否結果

審査内容

氏名	基本手技	基本蹴り技	移動手技	移動足技	型	組手	補強	合・否	コメント
幼・少年部									
木下 知美	7	8	8	8	7	/	○	黄色帯合格	足技の高さが低い。型は、順番を間違えなかったのでクリアです。
大山 寛太	7	7	7	8	5	/	△	保留	型の順番間違えのため保留となります。
岩井 隼翔	9	9	9	9	9	/	◎	黄色帯合格	白帯の審査基準の中では、キレイに技の精度がしっかりしてました。
齋藤 心寧	8	8	7	8	7	/	○	黄色帯合格	手技の高さが下段払いと変わらない。型は、下段払いを出来るようになると点数が上がります。
古溝 陽菜	8	7	8	7	7	/	△	黄色帯合格	左右逆だったりましたが、大きなミスがないため合格です。
垣本 新太	7	7	7	7	6	/	○	保留	型の順番間違えのため保留となります。手刀の間違えがありましたでしたが途中で修正したので7点になります。
塚本 慶						/		振替審査	
大山 桔平	9	9	10	10	10	/	◎	黄色帯合格	前屈立ちの腰の高さがしっかりしてました。足技のときに姿勢の崩れがなくなると◎
本間 しほ	7	7	8	8	7	/	△	黄色帯合格	ざっくりとですが全体的にできていました。大きな間違いがないので合格です。
関根 陽哉	10	10	9	8	9	/	◎	黄色帯合格	全体的にしっかりとできておりました。下段払いの金的ガードの甘さがありましたので、しっかり修正しましょう。
熊谷 凜人	8	7	9	6	8	/	○	保留	蹴り技の前蹴上げと前蹴りの違いのところがあいまい。蹴りの時に頭の動きが大きいので修正しましょう。
久保 香奈	10	10	10	10	10	/	◎	オレンジ帯合格	白帯の審査基準値をすべて超えていました。
小俣 春翔	8	8	8	8	8	/	○	オレンジ帯合格	全体的にできてますが、キレイや技の精度を意識して稽古してください。
塩野 天暖	9	8	10	9	8	/	○	オレンジ帯合格	蹴り技のときの頭のブレ。型のときの顔の振り向きがないのでそこまで意識すると高得点がとれました。
■ 赤帯以上から、審査基準が厳しくなります。									

太田 輝	9	10	9	10	9	7	◎	水色帯合格	組手の途中で泣いて、雑になったためぎりぎりでした。強さも帯が上がるにつれてつけてほしいので厳しいですが、組手をがんばりましょう。
櫻井 悠晴	10	10	10	10	10	10	◎	青帯合格	すべてしっかりと基準を上回る出来でした。
戸田 遼太								振替審査	
田口 大揮	9	10	10	9	9	9	◎	青帯合格	蹴り技の後の前屈立ちが甘く腰が高くなるので落とせるとよかったです。
三浦 如奈								振替審査	
久保 雄靖	10	10	10	10	9	10	◎	緑帯合格	他の先生方の評価が高く、ひばりヶ丘道場の評価も上がりました。蹴りの型の前屈立ちの足の裏がめくれる指摘を受けましたので、そこだけ惜しかった。
中村 壮	8	10	8	8	8	8	◎	茶帯合格	全体的に茶帯レベルの動きは出来ておりました。もう少し練習量があればぶれなどがなかったと思います。
高橋 景虎	10	10	10	10	9	9	◎	茶帯合格	型での一瞬のバランスの崩れ。組手ではもう少し技数が出せるとよかったです。
一般部									
齋藤 公德	8	8	8	8	8	8	◎	黄色帯合格	全体的な精度が上がると点数が高くなります。白帯の基準はしっかりクリアしました。
和地 泰平	8	8	9	8	9	10	◎	オレンジ帯合格	技の精度と足の上がる高さが変わると点数が上がります。組手での最後までやり切るところは基準値以上でした。
本田 莉子								振替審査	

※補強審査は、一般は黄帯以上から、幼・少年部は、オレンジ帯以上から審査結果に影響致します。
 ※6点以下は、一つでもあれば不合格もしくは、保留になります。